

令和5年度 事業報告

1. 事業概況

全国のシルバー人材センターで取り組んでいる「第2次会員100万人達成計画」は新型コロナウイルス感染症の全国的感染拡大という未曾有の事態に見舞われ会員数は大幅に減少し、70万人を下回る事態となりました。また、元旦に発生した能登半島地震により、能登地方は壊滅的なダメージを受け、避難所生活が続いております。

当センターでは、SMSや会報の発行等による会員への情報提供や事業の普及啓発に努めるとともに、県ブランドのエアリーフローラ栽培を独自事業として、事業の強化を図り、会員の増員に努力していますが、高齢や病気を理由とした脱退者が急増していることで、これといった増員にまで至っていないのが現状です。

会員数は、昨年と比較して1名の増員となり、132名となりました。

2. 会員の状況

(1) 男女別会員数 (令和6年3月31日現在)

男性88名 (66.6%) 女性44名 (33.4%) 合計132名

(2) 会員の入退会状況 (単位：人)

入 会			退 会			現在数		
男 性	女 性	計	男 性	女 性	計	男 性	女 性	計
5	10	15	6	8	14	88	44	132

(3) 年齢階層別会員数及び構成比

区 分	男性(人)	女性(人)	合計(人)	構成比(%)	摘 要
60歳未満	0	0	0	0.0	
60～64	4	3	7	5.3	
65～69	12	9	21	15.9	
70～74	31	12	43	32.6	
75～79	33	12	45	34.1	
80歳以上	8	8	16	12.1	
合 計	88	44	132	100.0	

(4) 会員の就業実人員及び就業率

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
会 員 数	122	125	126	126	127	127	131	132	133	133	132	132	128
就 業 人 員	48	55	55	56	54	55	51	51	37	12	33	58	47
就 業 率	39.3	44.0	43.6	44.4	42.5	43.3	38.9	38.6	27.8	9.0	25.0	43.9	36.6

※派遣を含む

(5) 会員の就業延べ人員

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
延実人員	436	538	495	552	564	469	513	453	279	122	223	1118	480

※独自事業、派遣を含む

3. 基本方針に対する実績

(1) 会員の確保・拡大の推進

- ・ 6月に会報の「シルバー通信」発行に当たり、新役員の報告や口コミでの会員入会を促す。
- ・ 町広報3月号に合わせて、草刈りクルー募集チラシの配布

(2) 就業機会の開拓及び確保

- ・ 新規事業では、メールで参加会員を募集
- ・ 独自事業の就業体験日を設定し、職種転換や拡大を図っており、新規会員等7名が参加

(3) 安全就業の推進

- ・ 業務担当者が現場で注意事項等も含めて会員を指導

(4) 組織体制の充実

- ・ 臨時職員2名を正規職員として採用

(5) 普及啓発活動の推進

- ・ ボランティア活動をケーブルテレビによるPR
- ・ 農林漁業祭りに合わせて、役員による会員募集啓発活動の実施

(6) 技能講習会などの積極的参加の推進

- ・ 県シ連が実施する刈払い機の講習会に未会員・新人会員を含み7名参加

4. 事業報告

5月 監査、理事会、定時総会、安全適正就業推進委員会

○理事会、総会（5月30日）

- ・ 監査、第1回理事会・定時総会並びに第2回理事会を開催し、新理事長が山本外志男氏に決定する。

○安全適正就業推進委員会

- ・ 委員長が藤井能富夫氏に決定する。

6月 会報「シルバー通信」の発行（6月上旬）

- ・ 定時総会の決議事項や会員の心得並びに作業の注意事項等の内容

○県シ連事務局長会議並びに安全対策協議会（6月13日）

- ・ 事務局長出席

○県シ連定時総会（6月23日）

- ・ 理事長、事務局長

○役員登記の完了（6月26日）

7月 県シ連 安全・適正就業推進大会、安全パトロール（中止）

- ・ 県シ連の安全・適正就業推進大会は、県シ連でのコロナウイルス感染症のため中止となる。

○北信越シルバー総会の参加（新潟市・7月20日）

- ・ 理事長、事務局長

- 8月 エアリーフローラ栽培（独自事業）の就業体験事業を実施
- ・新規加入者等をエアリーフローラ栽培から入会し、仲間内での信頼関係ができた時点で、その中から請負事業にも参加していただくようにしている。（会員拡大事業の一環）
- 就業体験事業（8月25日）
- ・男1名、女6名（全員会員として入会しエアリーフローラ栽培に着手）
- 県シ連役職研修（8月30日）
- ・事務局長、事務局次長
- 9月 安全適正就業推進委員会（9月29日）
- ・転落事故防止対策等の協議
会報を発行し、ヘルメット着用等の徹底を会員へ注意喚起する。
- 第3回理事会（9月21日）
- ・新年度単価の協議
- 10月 ボランティア活動（10月19日）
- ・ちどり園及び周辺公園で開催。理事長も入り記念写真を撮る。
- 会員募集行動の実施（10月29日）
- ・農林漁業祭りに合わせて、役員による会員募集活動を実施する。
- 県シ連事務局長会議、安全対策協議会（10月23日）
- 11月 広報活動
- 会員募集（通年）
- ・事務所前に会員募集の桃太郎旗を掲げ、事務所で相談等の対応をした。（男性4名、女性3名の入会）
- 12月 趣味教養教室の開催
- ・ハウライ教室の実施（10名参加）
- エアリーフローラ出荷講習会（12月13日）
- ・南部育苗センターで独自事業会員を対象に実施
- 県シ連安全就業担当者会議（12月19日）
- 中間監査会の実施（12月20日）
- 1月 拠点施設要望の再陳情
- ・小学校統廃合により廃校となる樋川小学校を町避難所及びシルバー人材センター事務所としての利用を要望（1月15日 町長室）
- 能登半島地震による被災会員の発生
- 県シ連第3回事務局長会議（能登半島地震により中止）
- 2月 第4回理事会（2月5日）
- ・規程の改正（職員給与規定）、志雄倉庫の撤去及びセンターの運営について協議
- 広報活動（2月下旬）
- ・町広報3月号に合わせて、全世帯に草刈りクルー募集チラシの配布
- 3月 第5回理事会（3月18日）
- ・令和6年度の事業計画及び予算の承認、会員の働き方について協議
- 県シ連会長の来庁（3月26日）
- ・能登半島地震に対する見舞及び義援金の交付（目録を受け取る）